

事業報告書

(自 令和 4年4月1日 至 令和 5年3月31日)

1 医療法人の概要

- (1) 名 称 医療法人 寿康会
- ① ☐ 財団 ☒ 社団 ( ☐ 出資持分なし ☒ 出資持分あり )
- ② ☐ 社会医療法人 ☐ 特別医療法人 ☐ 特定医療法人
- ☐ 出資額限度法人 ☒ その他
- ③ ☐ 基金制度採用 ☒ 基金制度不採用
- 注) ①から③のそれぞれの項目 (③は社団のみ。) について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。(会計年度内に変更があった場合は変更後。)
- (2) 事務所の所在地 〒504-0803 各務原市蘇原東門町二丁目78番地
- 注) 複数の事務所を有する場合は、主たる事務所と従たる事務所を記載すること。
- (3) 設立認可年月日 昭和 34 年 12 月 25 日
- (4) 設立登記年月日 昭和 35 年 1 月 7 日

2 事業の概要

(1) 本来業務 (開設する診療所の業務)

種 類	施設の名称	開 設 場 所	許可病床数
診療所	村上医院耳鼻咽喉科	各務原市蘇原東門町2丁目78番地	8 床

(2) 附帯業務 (医療法人が行う医療法第 42 条各号に掲げる業務)

種類又は事業名	実 施 場 所	備 考
無		

(3) 当該会計年度内に社員総会で議決又は同意した事項

令和 4 年 5 月 1 6 日 令和 3 年度決算の確定

様式 26-3

法人名 医療法人 寿康会  
所在地 各務原市蘇原東門町2-78

※医療法人整理番号

財 産 目 録  
(令和 5年 3月 31日現在)

1. 資 産 額	376,148 千円
2. 負 債 額	47,211 千円
3. 純 資 産 額	328,937 千円

(内 訳)	(単位：千円)
区 分	金 額
A 流 動 資 産	111,840
B 固 定 資 産	264,308
C 繰 延 資 産	
D 資 産 合 計 (A+B+C)	376,148
E 負 債 合 計	47,211
F 純 資 産 (D-E)	328,937

(注) 財産目録の価額は、貸借対照表の価額と一致すること。

土地及び建物について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。

土 地 (■ 法人所有 □ 賃借 □ 部分的に法人所有(部分的に賃借))

建 物 (■ 法人所有 □ 賃借 □ 部分的に法人所有(部分的に賃借))

様式26-1-4（旧法：診療所を開設する医療法人）

法人名 医療法人 寿康会  
所在地 各務原市蘇原東門町2-78

※医療法人整理番号

貸借対照表  
(令和 5年 3月 31日現在)

(単位：千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
I 流 動 資 産	111,840	I 流 動 負 債	47,211
II 固 定 資 産	264,308	II 固 定 負 債	0
1 有 形 固 定 資 産	258,885	負 債 合 計	47,211
2 無 形 固 定 資 産	5,319	純 資 産 の 部	
3 そ の 他 の 資 産	104	科 目	金 額
III 繰 延 資 産		I 資 本 金	0
		II 資 本 剰 余 金	0
		III 利 益 剰 余 金	328,937
		IV 評 価 ・ 換 算 差 額 等	0
		純 資 産 合 計	328,937
資 産 合 計	376,148	負 債 ・ 純 資 産 合 計	376,148

様式 2 6 - 2 - 2 （診療所を開設する医療法人）

法人名 医療法人 寿康会  
所在地 各務原市 蘇原 東門町2-78

※医療法人整理番号

損 益 計 算 書  
(自 令和 4年 4月 1日 至 令和 5年 3月 31日)

(単位：千円)

科 目	金 額
I 事業損益	
A 本来業務事業損益	
1 事業収益	327,203
2 事業費用	181,042
本来業務事業利益	146,161
B 附帯業務事業損益	
1 事業収益	
2 事業費用	
附帯業務事業利益	
事業利益	146,161
II 事業外収益	7,463
III 事業外費用	651
経常利益	152,973
IV 特別利益	0
V 特別損失	507
税引前当期純利益	152,467
法人税等	72
当期純利益	152,395

(注) 1. 利益がマイナスとなる場合には、「利益」を「損失」と表示すること。  
2. 表中の科目について、不要な科目は削除しても差し支えないこと。

監 事 監 査 報 告 書

医療法人 寿康会  
理事長 平松 優美子 殿

私は、医療法人寿康会の令和4年度会計年度（令和4年4月1日から令和5年3月31日まで）の業務及び財産の状況等について監査を行いました。その結果につき、以下のとおり報告いたします。

監査の方法の概要

私は、理事会その他重要な会議に出席するほか、理事等からその職務の執行状況を聴取し、重要な決裁書類等を閲覧し、本部及び主要な施設において業務及び財産の状況を調査し、事業報告を求めました。また、事業報告書並びに会計帳簿等の調査を行い、計算書類、すなわち財産目録、貸借対照表及び損益計算書の監査を実施しました。

記

監査結果

- （1）事業報告書は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- （2）会計帳簿は、記載すべき事項を正しく記載し、上記の計算書類の記載と合致しているものと認めます。
- （3）計算書類は、法令及び定款に従い、損益及び財産の状況を正しく示しているものと認めます。
- （4）理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

令和 5年 5月 20 日

医療法人寿康会

監事 大原よう子